

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(11/17)

文・写真：武田、写真：山 國

日 時：2019(令和元)年 11 月 17 日(木) 9:30～15:30

気 象：晴れ(12℃)

活動エリア：4 5 林班ろ-0 3

活動内容：切り倒し間伐木の処理、林床整備、過密広葉樹の除伐

参加者：大本孝子、小櫃徹夫、斧田一陽、倉谷邦雄、薦田佳一、杉本佳英、武田壽夫、福西勇之介、
宮本 廣、山 國、(午後)山田真也、(体験)中川政寿 会員 11+体験 1=計 12 名

<そろそろ雪の便りが>

11/15 兵庫県最高峰の**氷ノ山(1510m)**でようやく**初冠雪**。15 日の**暦は「小雪」**、カレンダーには「冬も進み、北国より雪の便りが聞かれる」とある。一進一退的だが冬は近づいているようだ。

今日は幸い好天、気温 12℃、風弱く、絶好の作業日和。活動場所は引き続き「4 5 林班ろ-0 3」、前回までの**整備範囲の拡張を目指す**。切り倒し木・落枝・倒木散乱の傾斜地だが、地形が広闊な分、作業は進めやすい。とは言え「禍福はあざなえる縄の如し」で、お馴染みの**体力勝負**。午後は嵐山から走り抜けてきた山田会員が体験参加者と一緒に駆けつけ、計 12 人で作業に励む。

<今日の成果>

前回同様、作業は捗り全部で 0.3ha を整備、スッキリした山肌を見るのはいつも楽しい。斧田会員は今後の作業予定地を偵察に赴く。倒木累々との報告があり、将に「**覚悟しいや***」である。途次、枯損木 3 本を片付けたとのこと。
*映画「極道の妻たち」での**岩下志麻のキメゼリフ**

<本山寺の秋・・・誰かさんが誰かさんが見つけた>

本山寺山からは紅葉二景、郡上八幡からはようやく冠雪した白山。

(本文 終り)

【集合写真(体験参加者も加わった作業終了後)】



【活動地要図－緑色の\\\\\\\\線部分】



【まずは「段取り」を検討して】



【杭を打って棚積み木の渡す】



【散乱する伐採木】



【左の作業後】



【伐採木の太い枝も随所に重なる】



【逆光に燃える三つ葉紅葉】



【これが楽しみ 弁当時間】



【整備後の一例】



【根起しの広葉樹の除伐に取り掛かる】



【上から見ると根元から倒れていた】



【物置小屋への登りを辿る】



【白山冠雪】



